

スポンサー様

JJSF 全日本選手権 第1戦 and 第2戦 in 木曽川



開催日

5月8日・9日

クラス

B スキーストック

第1戦の結果

予選：2位

決勝：1位

第2戦の結果

予選：1位

決勝：1位

第1戦

この日が僕の日本でのデビューレースということもあり多少緊張しました。

学校があったので金曜日にコースを走ることが出来ず、プラクティスラン前にバタバタしてしまっただけもあり、ほとんどコースを覚えられずにプラクティスランが終わってしまいました。

予選はインコースの1番アウト側でした。僕は今までに日本のようなシグナルを使ったスタートをやったことがなかったので、スタートのタイミングが掴めず皆よりも1テンポ遅れてのスタートとなりました。しかしS4のパワーに助けられ、なんとかインの2位で合流することができました。合流ではアウトの1位、インの1位、インの2位という順番で3点ブイに入っていました。僕の前はS4だったのでチョイスを使ってなんとか次の周に抜くことが出来ました。それからは1位とは違うコースをチョイスして行ったのですが、あと少しの所で抜くことが出来ず2位でのゴールとなりました。1位がヤマハただただにとっても悔しさを感じました。

決勝はインコースのインから2番目でした。今回はスタートのタイミングを完璧につかむことができ、フライング等により3回スタートをしたのですがその全てでホールショットを取ることができました。スタート後はそれからどんどん2位を放していき、8周という限られた周回数の中で5位以下をラップすることができました。

第2戦

第1戦に2位に大差をつけての優勝をすることができたため、この第2戦の日は緊張も無く楽しくレースを走ることができました。

迎えた予選では、アウトコースの1番イン側からのスタートでした。S4でなおかつアウトコースのスタートという事でホールショットを取ることができ、そのまま後続艇を離しての1位を獲得することができました。

決勝でも予選と同様アウトコースの1番イン側からのスタートでした。緑のシグナルが点くのと同時にスタートすることができ、またまたアウトのホールショットを取ることができました。合流でも僕のほうが速く、1位でホームストレートを通すことが出来ました。それからは第1戦同様に後続艇を引き離すことができ、2位と40秒差をつけての1位となりました。

感想

第1戦ではデビューウィンをやる事ができ、また、続く第2戦においても優勝をやる事ができとても嬉しかったです。

また今回のレースで沢山の方からサポートを受けることができました。とても感謝しており、嬉しい限りです。

次回の木曾川でも第3戦、第4戦共に優勝をできるようにこれからも練習を怠らず、内容の濃い練習をしていけるように頑張っていきたいと思います



Team WPS Japan
55 小原 聡将